



平戸市出身幕内力士が誕生

平戸海 新入幕



市内各地で喜びの声が上がりました。市役所の庁舎には平戸海後援会が制作した懸垂幕が掲げられ、平戸海関の地元である紐差町の紐差小学校区まちづくり運営協議会では、毎月発行している会報「笑顔のたより」の号外を発行し住民に配布しました。「ふれあいセンターの特設コーナーにも等身大パネルが設置され、幕内昇進を祝いました。

11月には、ご当所の場所である九州場所が行われます。平戸から平戸海関に熱い声援を送りましょう。

平戸海 雄貴

- ▼所属 境川部屋
- ▼本名 坂口 雄貴
- ▼番付 前頭十六枚目(9月場所)
- ▼年齢 22歳
- ▼出身 紐差町
- ▼身長・体重 178cm・135kg
(日本相撲協会HPより)

平戸海関が新入幕を決める

平戸市出身で境川部屋所属の平戸海関が、幕内昇進を決めました。中部中学校を卒業後、境川部屋に入門し、6年目でついに幕内力士となりました。新番付が発表された、8月29日に行われた記者会見では「これまで早く上がってこれるとは正直思っていなかった」と話し、「もともと頑張って平戸のことを知ってもらいたい」と平戸への思いを口にしました。

今回の幕内昇進は、長崎県出身力士としては11年ぶりです。平戸市出身としては、新平戸市誕生後初の快挙となります。厳しい稽古で知られる境川部屋で猛稽古に励み、角界関係者からもその稽古量の多さは高く評価されています。決して大きいとは言えない体格ながら、真つ向勝負を身上とし、力強い突き押し相撲で多くの相撲ファンを惹きつけている平戸海関。江戸時代から相撲と関わりが深く、相撲が地域に根ざす平戸から生まれた若い力士は、さらに上を目指し、突き進みます。

市内でも喜びの声が

番付が発表された8月29日には、

幕内昇進に喜びの声



1_ふれあいセンターに平戸海関の等身大パネルが登場。/2_紐差小学校区まちづくり運営協議会では新入幕を祝って号外を発行。/3_幕内昇進が決定した8月29日には、市役所にものぼりを掲示。/4_地元紐差町をはじめ市内各地にのぼりが。/5_永田記念図書館では、平戸海関への応援メッセージを募集中。